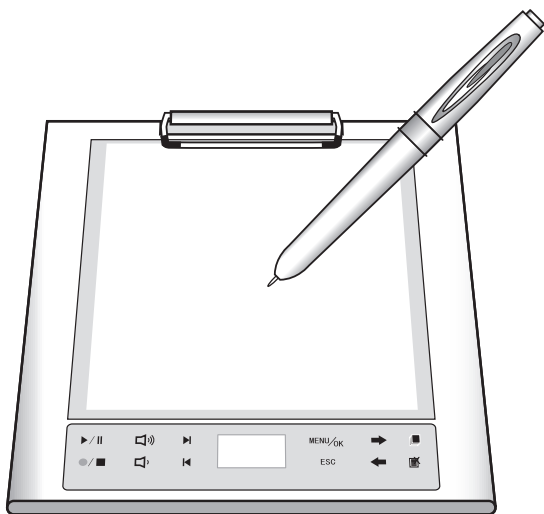


Princeton

デジタルインクパッド

PTB-DIP1

ユーザースガイド



目次

はじめに	8
主な機能	8
動作環境	9
付属品	10
付属のソフトウェアについて	11
各部の名称	12
本製品ご利用の前に	13
ドライバのインストール	14
My Ink のインストール	15
MyScript Stylus のインストール	16
MyScript Notes のインストール	18
Power Presenter のインストール	21
Free Notes & Office Ink のインストール	22
タブレットを充電する	23
専用ペンについて	24
ボタン電池の取り付け	24
替え芯について	25
デジタルインクパッドの基本操作	26
電源の ON/OFF	26
操作パネルについて	26
LCD について	27
メモを記録する	28
新しいメモを記録する	29
ページを送る	30
メモを削除する	30
手書きメモをパソコンに保存する	31
My Ink について	32
パソコンにメモを保存する	35
保存する際のファイル名を変更する	36
音声を録音する	37
外部マイクを使用する場合	37
録音時の主な操作方法	38
録音した音声をパソコンに保存する	39




メニューについて	40
メニュー画面の共通操作	40
フォルダの新規作成	41
フォルダやファイルへの移動	42
音声データの再生	43
時刻の設定	45
フォルダやファイルの削除	46
フォーマット	49
音量調整	51
データ転送	52
インクパッドを充電しながら使用する	53
SD メモリカードを使用する	54
SD メモリカードを挿入する／取り出す	54
MyScript Stylus の使い方	56
画面の主な機能	56
文字入力をする	58
MyScript Notes の使い方	60
画面の主な機能	60
使用する前の準備	61
メモデータを変換する	62
Free Notes と連携して使用する	65
タブレットとして使用する	67
タブレットとして使用する際のご注意	67
タブレットとして使用する際の準備	68
パソコンの画面と操作エリアについて	69
カーソルの移動と操作	70
タブレットの設定—Windows Vista (Home Basic を除く)—	72
付録	
Windows Vista をご使用の場合	74
Windows Vista (Home Basic 除く) のタブレット入力機能について	74
タブレット入力機能を使用する	74
Snipping Tool	76
「Office 2007」のデジタルインク機能	76
タブレット入力の設定	77
困った時は	78
製品仕様	83
お手入れ	84
内蔵リチウムポリマー電池について	84
本体内蔵の電池交換について	84
ユーザー登録について	85
サポートについて	86
製品保証に関して	87

安全上のご注意




本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。また、本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。




その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容が記載されています。
 警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となる可能性がある内容が記載されています。
 注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性がある内容が記載されています。

図記号の意味

-  注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
-  行為を禁止する記号（○の中や近くに禁止内容が描かれています。）
-  行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

危険

-  本製品付属のペンおよび替え芯などを、お客様の手の触れる場所など放置しないでください。誤って飲み込むなどして、大変危険です。
-  人命に直接かわかる医療機器や精密機器などへの使用や、人身の安全に関する機器、重要なコンピューターシステムなど重大な影響を及ぼす可能性のある機器、高い信頼性が必要とされる機器には使用しないでください。使用環境や使用状況により誤作動を起こす場合があります。
-  電子機器の使用が禁止されている場所では、本製品を使用しないでください。他の機器に影響を与える場合があります。

警告



発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに使用を中止してください。煙が出なくなつてから販売店に修理を依頼してください。



内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、ただちに使用を中止し、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。



浴室等、湿気の多い場所では使用および放置しないでください。
火災、感電の原因になります。



本製品に水を入れたり、濡らしたりしないでください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。



雷鳴が聞こえたら、本機器の使用を中止してください。感電の原因になります。



本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、ただちに使用を中止し、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。



本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。



本製品を分解、改造しないでください。本製品や接続機器の火災、感電、破損の原因になります。



熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災や故障の原因になります。



USB ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、ただちに使用を中止し、USB ケーブルをパソコンから抜いてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。



USB ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、USB ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。



USB ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせしないでください。踏いて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

注意



製品に湿り気や液体、異物が入ると、故障や火災の原因になります。装置周辺には、水や飲み物などを置いてこぼしたりすることがないようにご注意ください。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。



長時間使用しない場合は、安全のために必ずパソコンから、USB ケーブルを抜いてください。



お手入れの際は、安全のために必ずパソコンから、USB ケーブルを抜いてください。



濡れた手で USB ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。



USB ケーブルをパソコンから抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

はじめに

お買い上げありがとうございます。

ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ・ ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
- ・ 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
- ・ 本書は保証書（パッケージに印刷）と一緒に、大切に保管してください。

主な機能

「デジタルインクパッド」はメモした内容を簡単にデジタルデータとして保存できます。データはメールに添付して回覧したり、後から編集も可能です。また、本製品は Windows Vista（Home Basic を除く）に搭載されているペンタブレット専用の文字入力機能や Office 2007 のデジタルインク機能にも活用いただけます。

・ 手書き文字をそのままデジタル化

今までは紙でしか保管できなかった手書き文字を簡単にパソコンに取り込み、デジタルデータとして保存できます。デジタルデータならパソコンで保存やメールで送信など簡単に行えます。

・ いつもどおりの書き心地

専用の用紙は必要ありません。普通紙に書いた内容がそのままデジタルデータとして保存されます。専用ペンは、通常のボールペンと同じ感覚で使用することが可能ですので、誰でも簡単に使用できます。また、別売りのペンを使用すれば、黒のみでなく、赤、青、緑にデジタルデータも色分け可能。より見やすい議事録データを作成することができます。

・ 約 100 枚分のデータを保存可能

本体に 32MB のメモリを内蔵しており、A4 用紙、約 100 枚分（※ 1）のデータを本体内存メモリに保存することが可能です。さらに SD カード（※ 2）を使用すれば、さらに多くのデータを保存可能。

※ 1：使用状況により異なります。

※ 2：SD カードは別売りです。最大 2GB まで使用可能

- ・ **音声も一緒にデジタル化**
手書きでのメモはもちろん、本体に内蔵マイクが搭載されているので、会議の内容を録音しながらメモを取ることも可能です。
- ・ **会議中のプレゼンにも大活躍。**
タブレット機能を搭載しているので文字や図形を書き加えながら活きたプレゼンを行うこともできます。
- ・ **音楽を聴きながらスケッチ**
本体内に MP3 ファイルをダウンロードしておけば、音楽の再生も可能です。音楽を聴きながらアイデアのメモや簡単なスケッチなどにご使用いただけます。
- ・ **充実した付属ソフト**
手書きのデジタルデータをテキストデータに変換可能な MyScript Notes や、Windows Vista 以外でも Office との連携も行うことのできる Office Ink、手書き文字でテキスト入力可能な MyScript Stylus など、便利な 5 つのソフトウェアが付属しています。

動作環境

本製品をご使用になる際、以下の環境および機器が必要です。

USB ポートおよび CD-ROM ドライブを標準搭載したパソコン

対応 OS

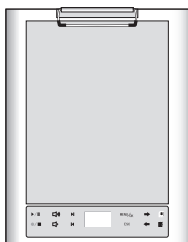
Windows Vista / XP / 2000 (すべて日本語版)



付属の各ソフトウェアの対応 OS に関しては 11 ページの「付属ソフトウェアについて」をご確認ください。

付属品

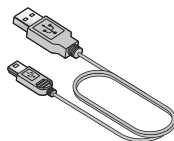
本製品のパッケージ内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



デジタルインクパッド



専用ペン (黒)



USBケーブル



ドライバ&
ソフトウェア
CD-ROM



MyScript Stylus
CD-ROM



MyScript Notes
CD-ROM



ユーザーガイド
(本書)



専用ペン用
ボタン電池



替え芯交換用
ピンセット

本体電池ボックスに収納済み



タブレット用
替え芯×2本
(樹脂先端)



インクパッド用
替え芯×2本
(ボールペン)



サンプルノート
(A4サイズ)

付属のソフトウェアについて

本製品には、下記のソフトウェアが付属しています。
各ソフトウェアごとに、対応 OS が異なりますので下記を参照して正しくご利用ください。ドライバ以外のソフトウェアについてはサポートを行っておりません。予めご了承ください。

タブレット用ドライバ (製品ドライバ P.14 参照)

対応 OS : Windows Vista (Home Basic のみ) / XP / 2000

My Ink (P.15 参照)

対応 OS : Windows Vista / XP / 2000

本製品に保存した文字データをパソコンに保存したり表示するソフトウェアです。

MyScript Stylus (P.16 参照)

対応 OS : Windows XP

パソコンに手書きで文字を直接テキストデータとして入力することができるソフトウェアです。

MyScript Notes (P.18 参照)

対応 OS : Windows Vista / XP / 2000

手書きで保存したデータをテキストデータに変換するソフトウェアです。

Power Presenter (P.21 参照)

対応 OS : Windows XP / 2000

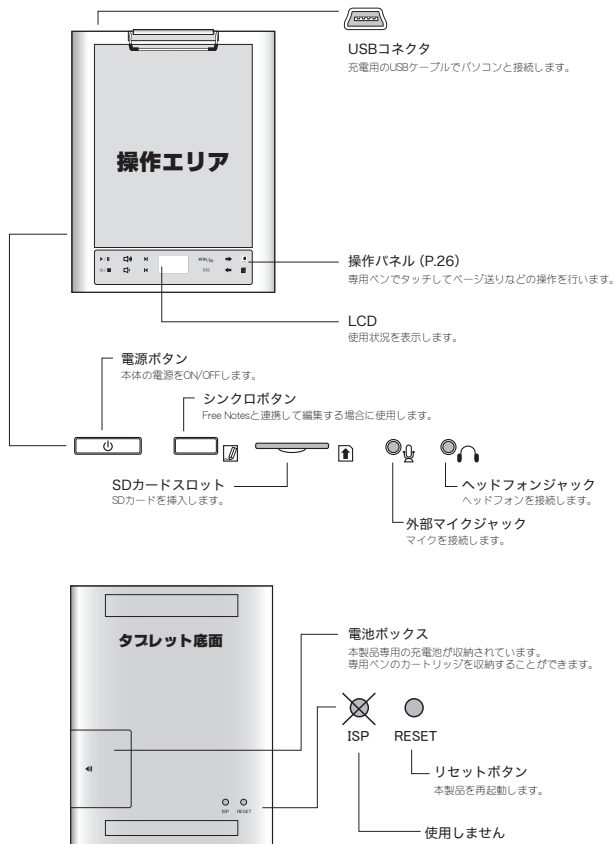
PowerPoint を使用したスライドショーに文字を入力したり、動作を記録したりできるソフトウェアです。

Free Notes & Office Ink (P.22 参照)

対応 OS : Windows XP / 2000

Word や Excel と連携したり、キーボード入力の代わりにタブレットで手書き入力することができます。

各部の名称



本製品ご利用の前に

ご利用の OS により、使用できるソフトウェアが異なります。
下記を参考に準備を行ってください。



注意

Windows Vista Home Basic / Windows XP /
Windows 2000 でご利用のお客様へ

ドライバのインストールが完了するまでは、本製品とパソコンを接続しないでください。

Windows Vista の場合

1. ドライバのインストール※ Home Basic のみ (P.14)
2. My Ink のインストール (P.15)
3. MyScript Notes のインストール (P.18)
4. デジタルインクパッドの基本操作

Windows XP の場合

1. ドライバのインストール (P.14)
2. My Ink のインストール (P.15)
3. MyScript Stylus のインストール (P.16)
4. MyScript Notes のインストール (P.18)
5. その他の付属ソフトウェアのインストール
6. デジタルインクパッドの基本操作

Windows 2000 の場合

1. ドライバのインストール (P.14)
 2. My Ink のインストール (P.15)
 3. MyScript Notes のインストール (P.18)
 4. その他の付属ソフトウェアのインストール
 5. デジタルインクパッドの基本操作
-

ドライバのインストール

付属の Windows Vista Home Basic / Windows XP / 2000 用ドライバ&ソフトウェア CD-ROM からドライバをインストールします。

- 1 パソコンの電源を ON にして、付属の CD-ROM を挿入します。
- 2 「Tablet Driver」 を押して、インストールを開始します。
インストールを開始します。
- 3 「完了」 を押して、パソコンを再起動します。

「今すぐパソコンを再起動する」に印を付けて、[完了] ボタンを押します。

インストールが完了したら、パソコンを再起動してください。



パソコンを再起動すると、タスクバーに、ドライバのアイコンが表示されます。



引き続き、『My Ink』をインストールします。

My Ink のインストール

- 1 付属の CD-ROM を挿入します。
- 2 「My Ink」を押して、インストールを開始します。
- 3 画面の指示にしたがって、インストールを進めてください。



- 4 インストールが完了すると、スタートメニューに「My Ink」が追加されます。

ソフトウェアの使い方については、「My Ink について」(P.32) を参照してください。

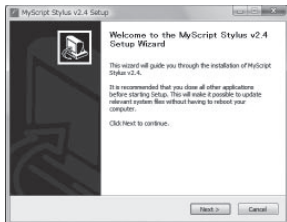


ドライバとソフトウェアの準備が整ったら、「タブレットを充電する」(P.23) を参照して、充電を行ってください。

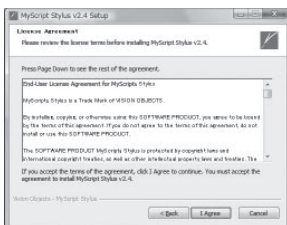
MyScript Stylus のインストール

- 1 付属の「MyScript Stylus」CD-ROM ディスクを挿入します。
- 2 インストールを開始します。

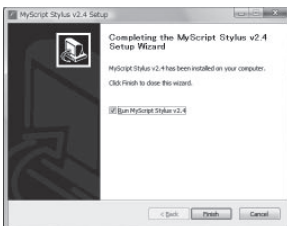
[Next] ボタンを押します。



[I Agree] ボタンを押します。




チェックをつけておくと、
[Finish] ボタンを押した後にソフトウェアが起動します。

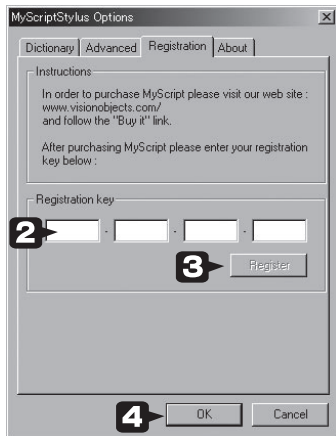


3 シリアル番号の入力

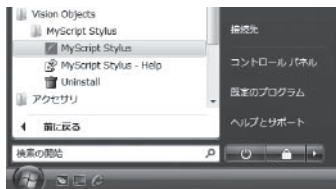
[Register] ボタンを押して、表示される画面に、CD-ROMに添付してあるシリアル番号を入力します。

シリアル番号を入力したら、[Register] ボタンを押して、[OK] ボタンを押します。

 注意	<p>[Try] を押した場合、期間限定の試用版として起動します。その場合、次回起動時に表示される本画面にてCD-ROMに添付されているシリアル番号を正しく入力し [Register] を押してください。</p>
--	--



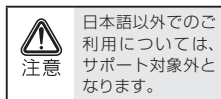
- 4 インストールが完了すると、デスクトップにソフトウェアのアイコンが表示され、スタートメニューに「MyScript Stylus」が追加されます。



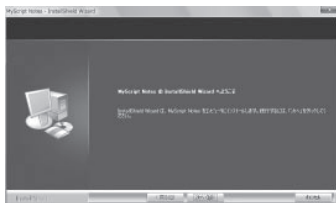
MyScript Notes のインストール

- 1 付属の「MyScript Notes」CD-ROM ディスクを挿入します。
- 2 インストールを開始します。

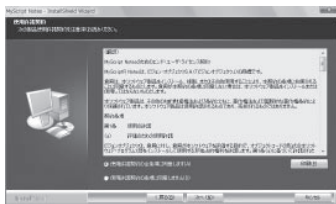
『日本語』を選択して
[次へ] ボタンを押します。



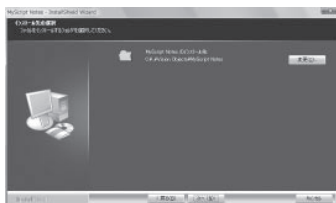
[次へ] ボタンを押します。



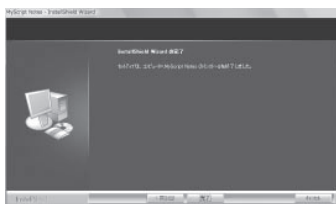
[使用許諾契約の全条項に同意します] 選択して [次へ] ボタンを押します。



[次へ] ボタンを押すと、インストールを開始します。



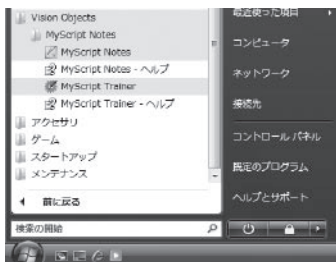
[完了] ボタンを押して、インストールを終了します。引き続き、ソフトウェアを起動してシリアル番号を入力します。



3 ソフトウェアの起動

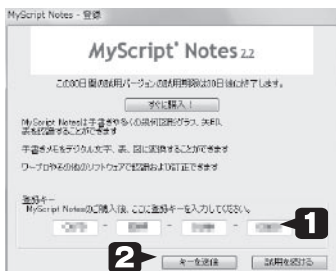
インストールが完了すると、デスクトップにソフトウェアのアイコンが表示され、スタートメニューに「MyScript Notes」が追加されます。

デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、「MyScript Notes」を選択します。



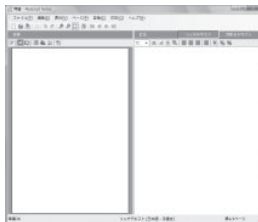
4 シリアル番号の入力

CD-ROM に添付してあるシリアル番号を入力して、[キーを送信] ボタンを押します。



5 インストール完了

ソフトウェアが起動します。

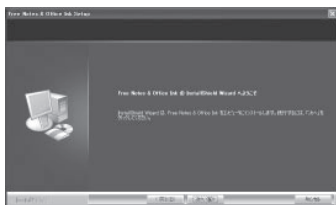


Free Notes & Office Ink のインストール



付属のソフトウェアについてはサポートを行っておりません。予めご了承ください。

- 1 付属の CD-ROM ディスクを挿入します。
- 2 「Free Notes & Office Ink」を押して、インストールを開始します。
- 3 画面の指示にしたがって、インストールを進めてください。



- 4 インストールが完了すると、スタートメニューに「Free Notes & Office Ink」が追加されます。

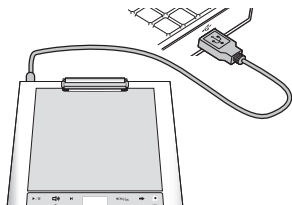
ソフトウェアの使い方については、ソフトウェア付属のヘルプを参照してください。



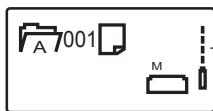
タブレットを充電する

パソコンの電源を ON にして、USB ケーブルでパソコンとタブレットを接続すると、充電が開始されます。

充電時間：約 3 時間



充電が終了したら、パソコンから取り外し、「電源の ON / OFF」(P.26) を参照の上、電源を入れて、LCD 画面の電池残量を確認してください。



電池残量マーク

タブレットの電池残量を表示します。

専用ペンについて

本製品には本製品専用のデジタルインクペン（黒）が付属しています。通常のボールペンとして使用でき、別売り「青」「赤」「緑」のペンを使用すれば、色情報も保存されます。

たとえば、赤いボールペンで書いた文字は、デジタルデータ上でも赤い文字で記録されます。



注意

本製品専用のペン（付属のペンまたは、ご購入いただいたペン）以外では、本製品のデジタルインク機能を使用することができません。

黒以外のペンにつきましては、弊社ホームページよりご購入いただけます。

ボタン電池の取り付け

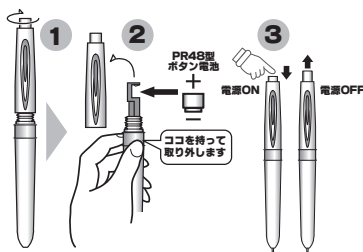
ご使用になる前に、ペンにPR48型ボタン電池を取り付けてください。



注意

ボタン電池の挿入方向に注意してください。

使用しないときは、電源をOFFにしておいてください。



ボタン電池の交換時期

ボタン電池の交換時期が近づくと、LEDランプが点灯する場合があります。早めに新しいボタン電池に交換してください。

ボタン電池について

PR48型ボタン電池は、家電量販店などでお求めいただけます。（補聴器用と記載がある場合もあります。）

替え芯について

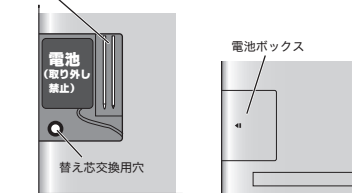
インクパッド本体背面には、2つの替え芯を格納できる替え芯ホルダ（電池ボックス内）があります。

デジタルインクパッドの背面にある電池ボックスの蓋を開けるとあらかじめ、「インクパッド用ボールペン（黒）」と「先端が樹脂材質のタブレット用ペン」(P.10)の2つの交換用替え芯が収納されています。

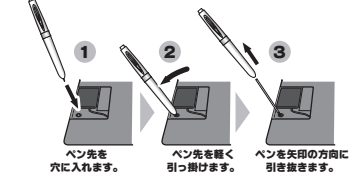
替え芯を交換する際は、ペンのボタンを押したままペン先が一番伸びた状態で、ペン先を替え芯ホルダの変え芯交換穴に挿入します。ペンを傾けてペン先をしっかりつかみ、古い芯を引き抜きます。

新しい替え芯に交換する際は、正しくはめこまれるまで、固い表面にペン先を注意深く押し付けペンの内部まで滑り込ませます。

替え芯ホルダ | ご購入後、初めからボールペン（黒）用および、タブレット機能用の替え芯が収納されています。

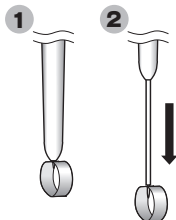


ボタンを押したまま、ペン先が一番伸びた状態で引っ掛ける。



ピンセットを使ったペン先の交換

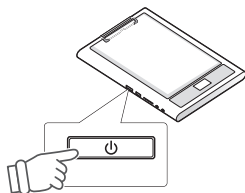
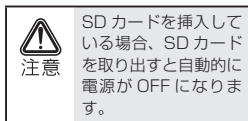
ペン先の交換は、付属の専用のピンセットでも可能です。ペン先を挟んで引き抜いてください。



デジタルインクパッドの基本操作

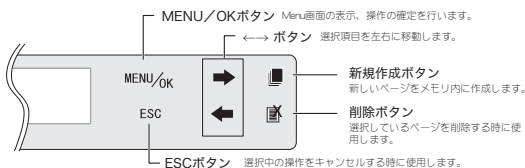
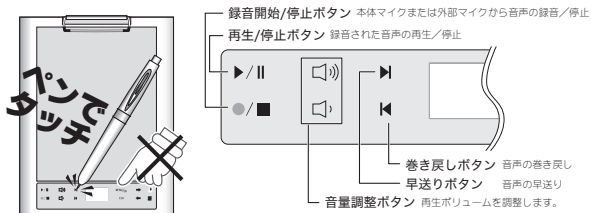
電源の ON/OFF

約 3 秒程度電源ボタンを押すと、LCD が表示され電源が ON になります。
電源を OFF にする時は、再度電源ボタンを押します。

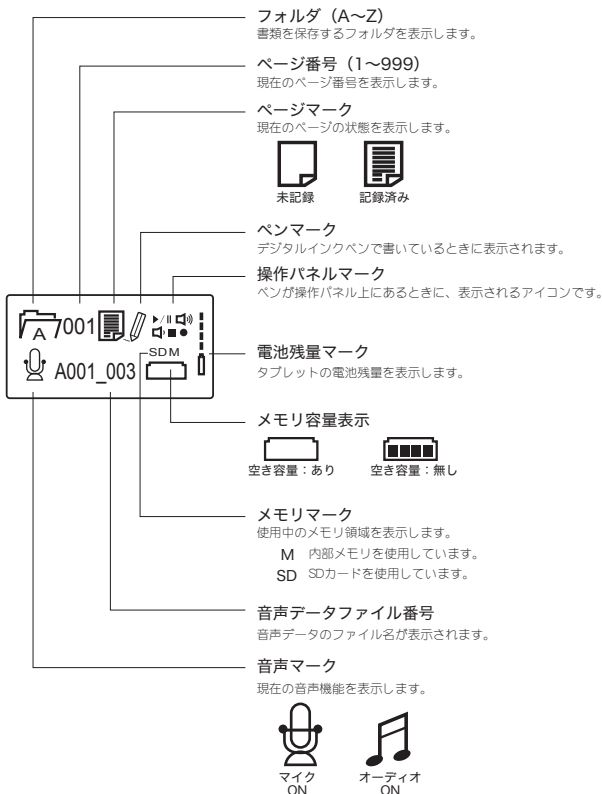


操作パネルについて

操作パネルは指でタッチしても反応しません。専用ペンの電源を ON にしてペンでタッチして使用してください。



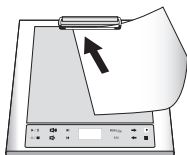
LCD について



メモを記録する

1 紙をはさみます。

タブレットの電源を ON にして、バインダ部分に紙をはさんでください。



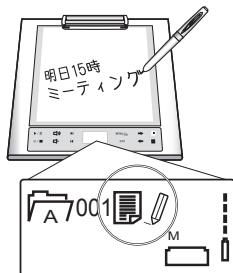
注意

紙は、重ねて挟むことも可能ですが最大約 100 枚程度を目処にご使用ください。(タブレットの面から最大 13mm 程度の厚みまで感知できます。)

ペンと本体の距離が離れると正確にペンの軌跡を保存することができなくなりますのでご注意ください。

2 メモします。

ペンの電源を ON にして、紙の上に通常のコピーと同様にメモします。紙の上にメモした内容を、データとして残すことができます。



正しく記録されている場合、LCD に [ペンマーク] が表示され [ページマーク] が記録済みになります。

メモが終わったら、インクパッドの電源を OFF にします。

再度電源を ON にすると、前回メモしたページからメモを再開できます。



注意

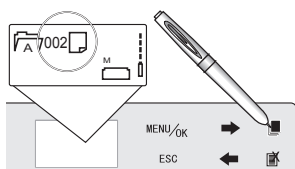
メモが終わったら、必ずインクパッドの電源を OFF にしてください。メモした後インクパッドの電源を OFF にしないで、インクパッドの電源を ON にした状態でパソコンに接続すると、記録されているデータが正しく保存されない場合があります。

新しいメモを記録する

1 ペンで [新規作成] ボタンを押します。

新しいメモを作成する場合は、ペンで [新規作成] ボタンをタッチします。

ページ番号が変わり、[ページマーク] が未記録に変わります。



2 メモします。

正しく保存されない場合は？

メモが正しく保存されない場合、下記の項目を確認してみてください。

- 必ず付属のペンの電源を ON にした状態で記録してください。
- 記録中は LCD に『ペン』マークが表示されます。記録時に『ペン』マークが表示されない場合、メモ内容が保存されていません。書き込むときに『ペン』マークが表示されない場合、下記の項目を確認してください。
 - ・ペン先にかかる筆圧を変えます。
 - ・紙の枚数を減らします。
 - ・デジタルインクペンの電池状態をチェックします。
 - ・デジタルインクパッドの電源を切ってから、もう一度入れ直します。
 - ・有効な書き込み範囲内で書いているかどうか確認します。
- メモが終わったら、必ずインクパッドの電源を OFF にしてください。メモした後インクパッドの電源を OFF にしないで、インクパッドの電源を ON にした状態でパソコンに接続すると、記録されているデータが正しく保存されない場合があります。
- メモリマークを確認してください。内蔵メモリ (32MB) をすべて使用している場合、メモリの残量が無い事を示すマークが表示されます。不要なページを削除するか、SD メモリカードなどを挿入して、保存領域を確保してください。

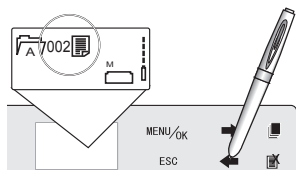
ページを送る

既に記録されているページや削除したいページなどを選択する場合は、ペンで [← →] ボタンをタッチします。

メモを削除する

1 削除するページを表示します。

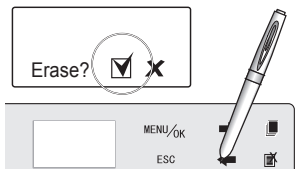
ペンで [← →] ボタンをタッチして、削除するページを表示します。



2 ペンで [削除] ボタンをタッチします。

LCD 画面が削除画面に変わります。
削除する場合は、ペンで [← →] ボタンをタッチして、『レ』を選択します。

[OK] ボタンをペンでタッチすると、内容が削除され [ページマーク] が未記録に変わります。



手書きメモをパソコンに保存する

記録されているメモデータは、パソコンで閲覧や保存することができます。SD カードに記録したデータは、市販のカードリーダーを利用してパソコンに保存することも可能です。

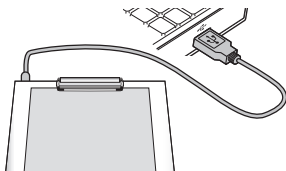


メモをパソコンで閲覧、保存するには、専用ソフトウェア『My Ink』が必要です。あらかじめ『My Ink』をインストールしてください。

1 インクパッドの電源を OFF にしてパソコンと接続します。

メモ直後の場合、インクパッドの電源を OFF にします。

充電時と同様に、本製品付属の USB ケーブルでインクパッドとパソコンを接続します。



メモが終わったら、必ずインクパッドの電源を OFF にしてください。メモした後にインクパッドの電源が ON の状態でパソコンに接続すると、記録されているデータが正しく保存されない場合があります。

パソコンに接続している場合、むやみに USB ケーブルを抜かないでください。

2 『My Ink』が起動します。

正しく認識されると、『My Ink』が起動します。

My Ink が自動起動しない場合は、[スタート] → [プログラム] → [My Ink] → [My Ink] の順にクリックしてください。



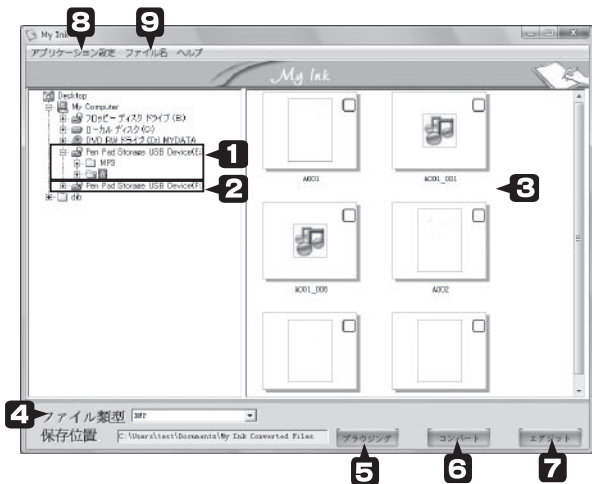
My Ink は、タスクトレイに Resident (木のアイコン) が表示されている場合に起動します。

『My Ink』の操作方法については、「My Ink について」(P.32) を参照してください。

My Ink について

インクパッドに記録されているメモデータの閲覧や保存するには、本製品に付属している『My Ink』を使用します。

『My Ink』がインストールされているパソコンにインクパッドを接続すると、自動的に『My Ink』が起動します。



- | | |
|----------|--|
| 1 内蔵メモリ | デジタルインクパッド本体に記録されているデータを表示します。
「MP3」フォルダには音声データが保存されています。 |
| 2 SD カード | SD カードを挿入している場合、SD カード内のデータを表示します。 |
| 3 フォルダ表示 | 選択しているフォルダに保存されているメモや音声データを表示します。 |

4 ファイル形式 ファイルの保存形式を下記の中から選択します。

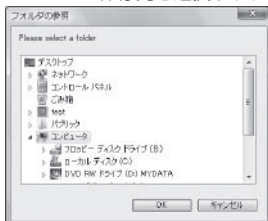
選択可能項目

- ・ BMP
- ・ HTML
- ・ JPEG
- ・ PDF



左記以外は、サポート対象外です。

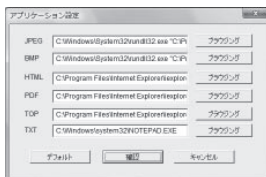
5 ブラウジング ファイルの保存先を選択します。



6 コンバート フォルダ表示画面で選択されているファイルを、『4』で指定したファイル形式で変換して、『5』で指定した保存場所に保存します。

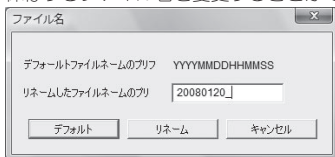
7 エグジット My Ink を終了します。

8 アプリケーション設定 コンバートを行った後、表示に使用するアプリケーションを選択できます。通常、変更の必要はありません。



9 ファイル名

保存するファイル名を変更することができます。



ファイル形式「Image PDF」と「INK PDF」について

Image PDF と INK PDF いずれも PDF 形式で保存されます。

Image PDF	メモ画像を JPEG データに変換した後 PDF 形式で保存されます。拡大すると画像が荒くなりますが、ファイルサイズが小さくなります。
INK PDF	ベクトルデータとして変換された後 PDF 形式で保存されます。拡大しても鮮明なデータとして表示されますが、ファイルサイズが Image PDF と比較して大きくなります。

パソコンにメモを保存する

1 保存するメモを選択します。

保存するメモの、サムネイルの右上にあるチェックボックスに印を付けます。

印のついているメモが保存されます。

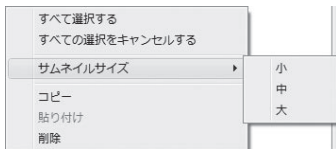
サムネイルをダブルクリックすると、メモ内容を表示することができます。



注意

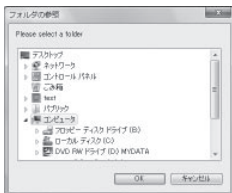
保存されているデータが多い場合、正しく表示されない場合があります。サムネイルの表示が完了してから再度操作をすると正しく表示されます。

サムネイルの上で右クリックすると、メニューが表示されます。サムネイルのサイズを変更したり、削除することができます。



2 ファイル形式、保存場所を選択します。

ファイル形式や保存場所を選択します。

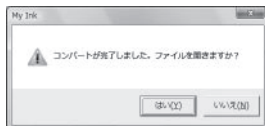


3 [コンバート] ボタンを押して、データを保存します。

[コンバート] ボタンを押して、メモを保存します。

[はい] ボタンを押すと選択しているアプリケーションでファイルが開きます。

[いいえ] ボタンを押すと保存して終了します。



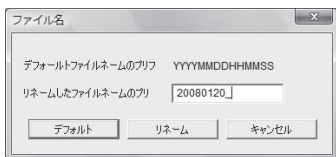
保存する際のファイル名を変更する

メモを保存すると、自動的にファイル名を付けられます。

ファイル名は、あらかじめ先頭の数文字を決めておくことができます。

[ファイル名]→[プレフィクス]をクリックすると、ファイル名に使用される文字を変更することができます。

[リネーム] ボタンを押すと、コンバート後のファイル名が変更されます。



音声を録音する

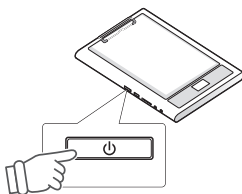
タブレットの電源を ON にします。本体には内蔵マイクが搭載されており、本機には「録音時の主な操作方法」に進みそのまま録音を開始することができます。



注意

内蔵マイクで音声を録音する場合、メモを取る音声も録音されます。より鮮明に録音するために外部マイクの利用をお勧めします。

録音可能な時間は、使用可能なメモリ容量に応じて決まります。



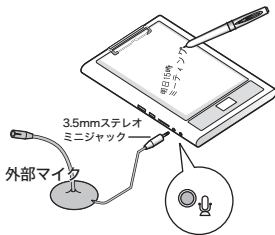
外部マイクを使用する場合

外部マイクを接続して録音することで、より鮮明に録音することが可能です。

外部マイクは、マイクコネクタに接続します。

マイクを使用しても、メモを記録することが可能です。

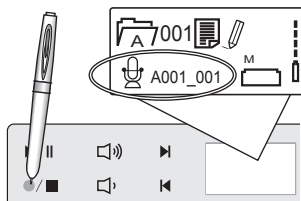
外部マイクは、3.5mm ステレオミニジャックのものを使用することが可能です。必要に応じて別途ご用意ください。



録音時の主な操作方法

録音を開始する

ペンで[録音ボタン]を3秒程度押し続けます。画面に録音しているファイル名が表示され、録音が始まります。



録音を一時停止する

[再生/一時停止ボタン] ボタンをペンでタッチします。画面のファイル名が点滅して録音が一時的に停止されます。再開するには、[録音ボタン]を3秒程度タッチし続けます。



[録音ボタン]をタッチする時間が短い場合、録音停止操作になりますので、注意してください。停止した場合は、再度、録音を開始してください。

録音を停止する

[録音ボタン]をペンでタッチします。画面のファイル名が消えて録音が停止されます。



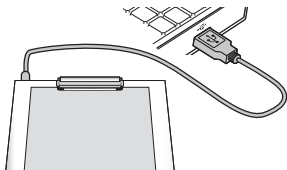
録音を行う場合は、事前に試しに録音を行い、正しく録音できることを確かめてからご利用ください。

録音した音声をパソコンに保存する

1 パソコンと接続します。

充電時と同様に、本製品付属のUSBケーブルでインクパッドとパソコンを接続します。

自動的に「My Ink」が起動したら、「My Ink」を終了してください。



パソコンに接続している場合、むやみにUSBケーブルを抜かないでください。

2 マイコンピュータを表示します。

3 新たに表示されたリムーバブルディスクを開きます。

4 リムーバブルディスク内の WAV 形式のファイルをパソコンの任意の場所にコピーします。

録音されたファイルは、録音していた際に使用していたメモのフォルダ名のフォルダに保存されています。



例：A001でメモをしている場合、[A] というフォルダ内にファイルが保存されます。

メニューについて

操作パネルの [メニュー] ボタンから、下記の操作を行うことが可能です。

フォルダの新規作成	P.41
フォルダやファイルへの移動	P.42
音声データの再生	P.43
時刻の設定	P.45
フォルダやファイルの削除	P.46
フォーマット	P.49
音量調整	P.51
データ転送	P.52
インクパッドを充電しながら使用する	P.53

メニュー画面の共通操作

メニュー画面の操作は、操作パネルをペンでタッチして行います。

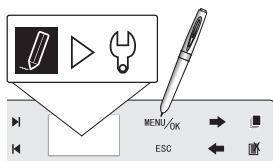


[メニュー] ボタン	メニューの表示/選択項目の決定
[←→] ボタン	選択項目の移動/設定値の変更
[ESC] ボタン	一つ前のメニューに戻る/キャンセル

フォルダの新規作成

- 1 ペンで【メニュー】ボタンをタッチして、【ペン】マークを選択します。

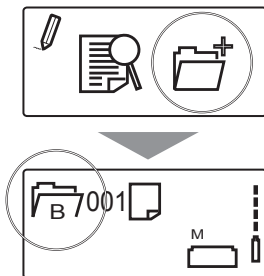
メニュー画面が表示されたら【←→】ボタンで【ペン】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチします。



- 2 【フォルダ作成】マークを選択します。

【←→】ボタンで【フォルダ作成】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチすると、フォルダが作成され、LCDのフォルダのアルファベットが変わります。

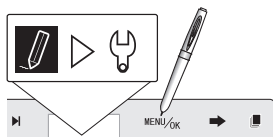
フォルダ名はアルファベットの「A」から「Z」まで順番に作成され、最大26フォルダまで作成できます。



フォルダやファイルへの移動

- 1 ペンで [メニュー] ボタンをタッチして、[ペン] マークを選択します。

メニュー画面が表示されたら [↔] ボタンで [ペン] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。



- 2 [検索] マークを選択します。

[↔] ボタンで [検索] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。



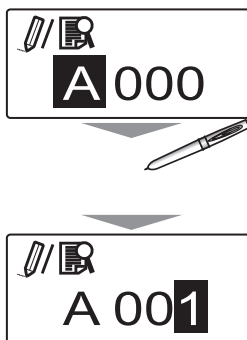
- 3 フォルダまたはファイルを選択します。

アルファベットが選択されている状態で、[↔] ボタンをタッチして、表示したいフォルダを選択します。[メニュー] ボタンをタッチして、ファイル番号に移動します。

[↔] ボタンをタッチすると数字が増減します。

[メニュー] ボタンをタッチすると、次の桁に移動します。

一の位を選択した後、[メニュー] ボタンをタッチすると、該当するファイルが表示されます。



注意

ファイルやフォルダが存在しない場合は、[↔] ボタンや [メニュー] ボタンをタッチしても、移動や変更ができません。

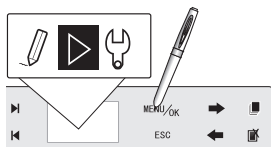
音声データの再生



音声はステレオミニジャックから出力されます。
本体にスピーカーは内蔵されていません。

- 1 ペンで【メニュー】ボタンをタッチして、【再生】マークを選択します。

メニュー画面が表示されたら【↔】ボタンで【再生】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチします。



- 2 【マイク】または【音楽】マークを選択します。

【↔】ボタンで【マイク】または【音楽】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチします。



【マイク】マーク（左側）の場合

内蔵マイクで録音したファイルを再生する場合は、【マイク】マークを選択して手順3に進みます。

【音楽】マーク（右側）の場合

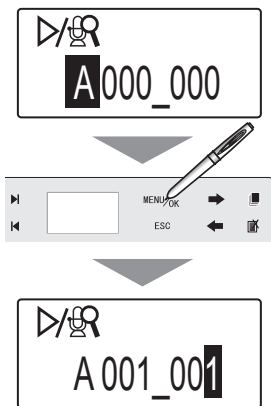
SDメモ리카ードの『AUDIO』フォルダ内の音声データ（MP3ファイル）を再生する場合は、【音楽】マークを選択します。
音楽マークを選択するとMP3ファイルの再生が開始されます。

3 ファイルを選択します。

アルファベットが選択されている状態で、[↔] ボタンをタッチして、音声データが保存されているフォルダを選択します。[メニュー] ボタンをタッチして、ファイル番号に移動します。

[↔] ボタンをタッチすると数字が増減します。[メニュー] ボタンをタッチすると、次の桁に移動します。一の位を選択した後、[メニュー] ボタンをタッチすると、該当するファイルが再生されます。

再生中に [↔] ボタンを押すと次のファイルに移動することが可能です。



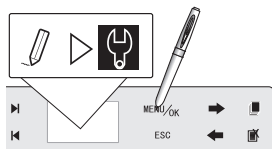
注意

ファイルやフォルダが存在しない場合は、[↔] ボタンや [メニュー] ボタンをタッチしても、移動や変更ができません。

時刻の設定

- 1 ペンで【メニュー】ボタンをタッチして、【設定】マークを選択します。

メニュー画面が表示されたら【←→】ボタンで【設定】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチします。

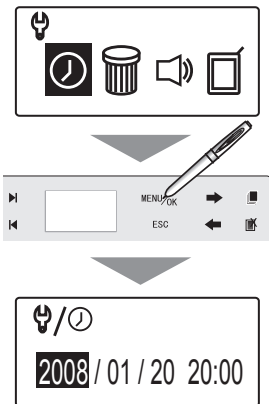


- 2 【時刻】マークを選択します。

【←→】ボタンで【時刻】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチします。

【←→】ボタンをタッチすると数字が増減します。
【メニュー】ボタンをタッチすると、次の桁に移動します。

時間の設定を終了後、
【メニュー】ボタンをタッチすると、元の画面に戻ります。



注意

日付と時間は内蔵電池で動作しています。内蔵電池の充電が切れた場合、日付はリセットされますので、ご注意ください。

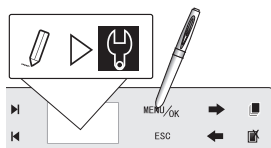
フォルダやファイルの削除



削除したデータは元に戻すことはできません。削除操作には十分ご注意ください。

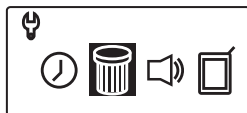
- 1 ペンで [メニュー] ボタンをタッチして、[設定] マークを選択します。

メニュー画面が表示されたら [↔] ボタンで [設定] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。



- 2 [ゴミ箱] マークを選択します。

[↔] ボタンで [ゴミ箱] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。



3 削除するデータを選択します。

[←→] ボタンで削除するデータを選択します。

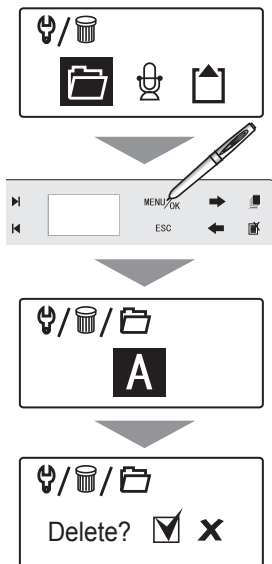
■フォルダの削除

[フォルダ] マークを選択した場合、選択されたフォルダ内のデータをすべて削除します。

アルファベットが選択されている状態で、[←→] ボタンをタッチして、削除するフォルダを選択します。

[メニュー] ボタンをタッチした後、[←→] ボタンをタッチして、[レ] ボタンを選択し、再度 [メニュー] ボタンをタッチすると、フォルダ内に保存されているメモデータが削除されます。(フォルダは削除されません)

また、001 ファイルは自動的に作成されます。



■音声ファイルの削除

[音声] マークを選択した場合、アルファベットが選択されている状態で、[←→] ボタンをタッチして、音声データが保存されているフォルダを選択します。

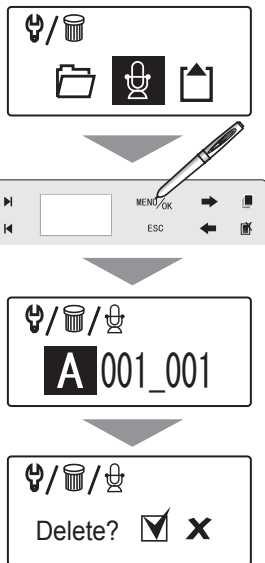
[メニュー] ボタンをタッチして、ファイル番号に移動します。

[←→] ボタンをタッチすると数字が増減します。

[メニュー] ボタンをタッチすると、次の桁に移動します。

一の位を選択した後、[メニュー] ボタンをタッチします。

[←→] ボタンをタッチして、[レ] ボタンを選択し、再度 [メニュー] ボタンをタッチすると、ファイルが削除されます。



注意

MP3 ファイルは本体の操作で削除できません。

削除は、本体で録音した音声ファイルのみとなります。

MP3 ファイルを削除する場合は、パソコンに接続して直接削除の操作を行ってください。

フォーマット

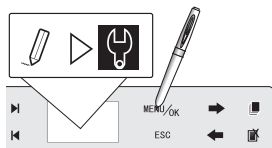


注意

フォーマットを行うと、本体に保存されているすべてのデータが削除されます。一度フォーマットすると、フォーマット前に保存していたデータを元に戻すことはできません。操作には十分注意をしてください。

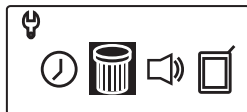
- 1 ペンで [メニュー] ボタンをタッチして、[設定] マークを選択します。

メニュー画面が表示されたら [↔] ボタンで [設定] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。



- 2 [ゴミ箱] マークを選択します。

[↔] ボタンで [ゴミ箱] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。

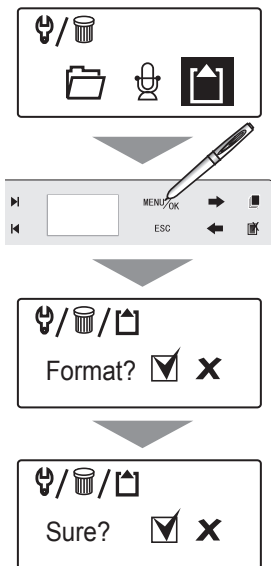


3 【フォーマット】マークを選択します。

[↔] ボタンで【フォーマット】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチします。

確認画面で [↔] ボタンをタッチして、[レ] ボタンを選択し、【メニュー】ボタンをタッチします。再度確認画面が表示されます。

[↔] ボタンをタッチして、[レ] ボタンを選択し、【メニュー】ボタンをタッチすると、フォーマットを開始します。

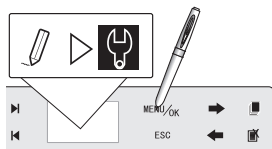


フォーマットが完了すると、自動的に電源が OFF になります。

音量調整

- 1 ペンで [メニュー] ボタンをタッチして、[設定] マークを選択します。

メニュー画面が表示されたら [←→] ボタンで [設定] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。



- 2 [音量] マークを選択します。

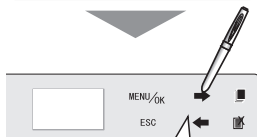
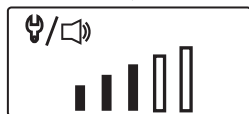
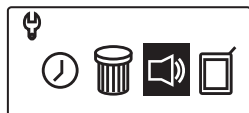
[←→] ボタンで [音量] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。

[←→] ボタンをタッチすると音量が増減します。
[メニュー] ボタンをタッチすると、元の画面に戻ります。



HINT

音量調整は直接音量調整ボタンを使用しても調整可能です。



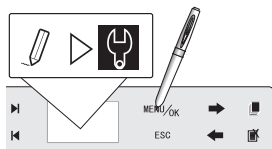
➡ ||| 音量を大きく

⬅ ||| 音量を小さく

データ転送

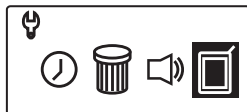
- 1 ペンで【メニュー】ボタンをタッチして、【設定】マークを選択します。

メニュー画面が表示されたら【←→】ボタンで【設定】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチします。



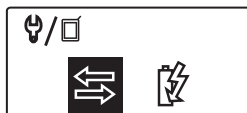
- 2 【接続モード】マークを選択します。

【←→】ボタンで【接続モード】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチします。



- 3 【データ転送】マークを選択します。

【←→】ボタンで【データ転送】マークを選択して、【メニュー】ボタンをタッチすると、設定が変更され、元の画面に戻ります。



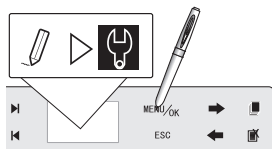
通常は、この設定（左側）で使用してください。

この設定で、パソコンとUSBケーブルで接続すると、パソコン側で自動的にMy Inkが起動してインクパッド内のデータを転送することができます。

インクパッドを充電しながら使用する

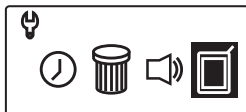
- 1 ペンで [メニュー] ボタンをタッチして、[設定] マークを選択します。

メニュー画面が表示されたら [↔] ボタンで [設定] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。



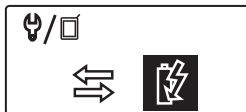
- 2 [接続モード] マークを選択します。

[↔] ボタンで [接続モード] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチします。



- 3 [充電] マークを選択します。

[↔] ボタンで [充電] マークを選択して、[メニュー] ボタンをタッチすると、設定が変更され、元の画面に戻ります。



この設定で、パソコンとUSBケーブルで接続すると、インクパッドを充電しながらメモをすることができます。
電源を一度 OFF すると設定は解除されます。
なお、解除された状態でもパソコンと接続している際、自動的に充電されます。

SD メモリカードを使用する

SDメモリカードを使用すると、SDメモリカードにメモデータや音声データなどを保存することができます。

また、あらかじめ音楽データなどを記録しておくことで、インクパッドを使用しながら、音楽を聴くことができます。



SDメモリカードが挿入されると、デジタルインクパッドはSDメモリカードにメモデータや音声データを保存します。このカードを取り外さない限り、内部メモリに保存されたファイルにはアクセスできません。

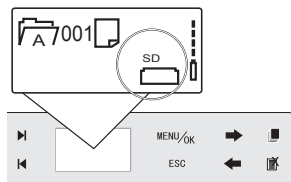
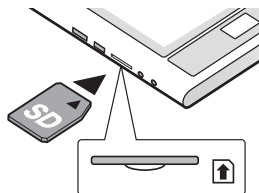
SDメモリカードを挿入する／取り出す

- 1 インクパッドの電源を OFF にして、カードスロットにカードを挿入します。

カードの向きに注意して、スロットの奥まで挿入します。
完全に挿入されると、『カチッ』と音が鳴ります。

正しく認識されると、LCDに「SD」と表示されます。

初めて挿入したメモリカードの場合、メモリ内に『AUDIO』フォルダが作成されます。



**注意**

SDメモ리카ードを抜き差しする場合は、必ずインクパッドの電源をOFFにしてください。

SDメモ리카ードは最大2GBまで使用することが可能です。

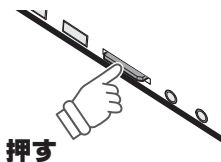
インクパッドの電源がONの状態、SDメモ리카ードを取り出すと、自動的にインクパッドの電源がOFFになります。

メモ리카ードに書き込み中（M/SDマークが点滅している場合）は、SDマークが点滅しなくなるまで、SDカードを取り外さないでください。

2 メモ리카ードを取り出す。

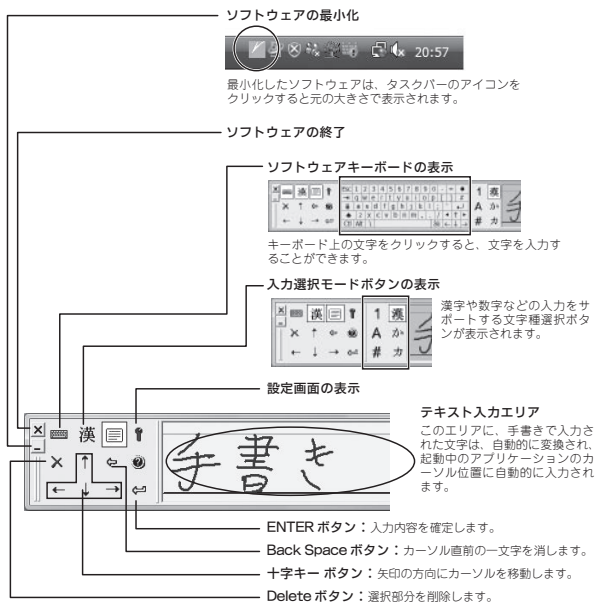
メモ리카ードを取り出す際は、一度カードを押し込むと、ロックが解除され、取り出すことができます。

メモ리카ードを取り出すと、自動的にインクパッドの電源がOFFになります。

**押す**

MyScript Stylus の使い方

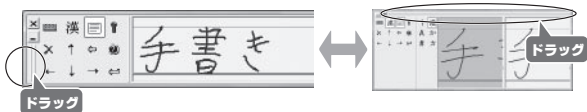
画面の主な機能



画面位置の変更

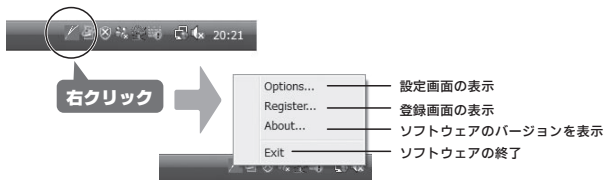
画面の左側の部分をドラッグすると、任意の位置に画面を移動することができます。

元の位置に戻す場合→元の位置(画面下)に戻す場合、右側の部分をドラッグして画面下に移動します。



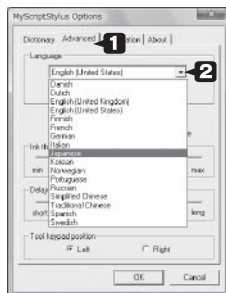
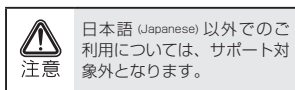
タスクバーのアイコン

アプリケーションを起動している間、タスクバーにアイコンが表示されます。



設定画面の表示を変更する場合

[Advanced] タブを押します。
Language メニューから、「Japanese」を選択します。



文字入力をする

1 文字入力するアプリケーションを起動する

手書きテキスト入力するアプリケーション（メモ帳やワード、エクセル、メールソフトウェアなど）を起動してください。

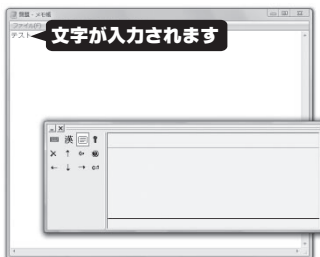
2 カーソル位置の確認

手書きテキスト入力したい位置に、カーソルを移動します。



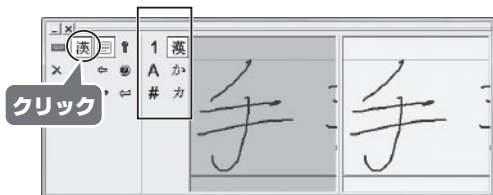
3 文字の入力

テキスト入力エリアに手書きで文字を入力します。自動的に変換されて、カーソル位置に文字が入力されます。



入力選択モードボタンを利用した文字入力

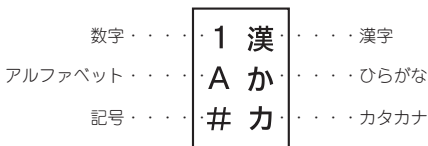
[入力選択モード] ボタンを押すと、入力選択モードが開始されます。文字種選択ボタンが表示され、テキスト入力エリアが2分割されます。(文字種選択の初期設定は漢字設定です)



左側のエリアに入力すると、文字種選択ボタンで選択されている種類に応じて、優先的に変換します。

右側のエリアに入力すると、通常通りの文字入力を行えます。

文字種選択ボタン



例) アルファベットのO (オー) を入力する場合

- 1 [入力選択モード] ボタンを押して、文字種選択ボタンの [A] ボタンを押します。
- 2 左側のテキスト入力エリア (ピンク色) に手書きで「O」と入力します。
通常、「O」を入力した場合、数字の0 (ゼロ) と誤認識される場合がありますが、文字種選択ボタンで優先的にアルファベットを選択しておくことで、スムーズな入力が可能になります。
(※すべての手書き入力→変換を保証する機能ではありません)

MyScript Notes の使い方

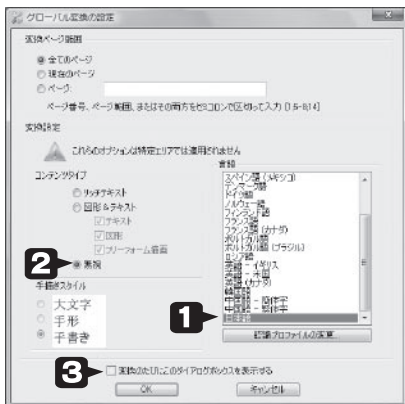
画面の主な機能



1 変換前画面	変換前のメモデータを表示します。
2 変換後画面	変換後のテキストデータを表示します。
3 開く	保存されているメモデータを選択して表示する際に使用します。
4 手書きエディタ	メモデータを編集する際に使用します。
5 変換エリアを追加	変換するエリアを選択する際に使用します。
6 変換エリアの解除	既に選択されている変換エリアを解除する際に使用します。
7 グローバル変換設定	設定画面を表示する際に使用します。
8 変換スタート/ 取り消し	変換エリアをテキストデータに変換する際に使用します。
9 エクスポート	変換されたテキストデータを、メモ帳や Word 等へ出力する際に使用します。

使用する前の準備

初めに、[グローバル変換設定] ボタンを押してソフトウェアの初期設定をします。



- 1 「日本語」を選択します。
- 2 「無視」を選択します。



注意

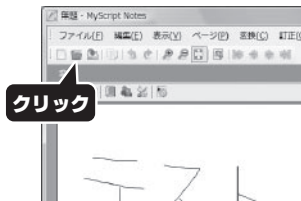
この画面で「リッチテキスト」を選択すると、画像などの変換不要な部分もテキストデータに変換されるため、正しく変換できない場合があります。ご注意ください。

- 3 チェックボックスを外します。

メモデータを変換する

1 メモデータを表示

[開く] ボタンを押して、デジタルインクパッドに保存しているメモのファイルを表示します。既にパソコンに保存してある場合は、保存されているメモデータを選択してください。



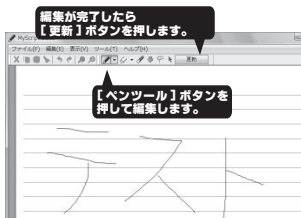
2 メモデータの編集

変換前画面にメモデータが表示されたら、必要に応じて [手書きエディタ] ボタンを押して、内容を修正します。



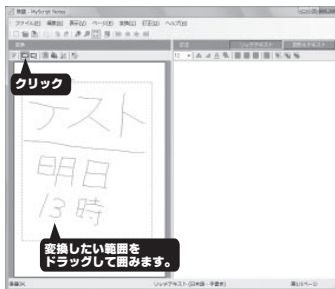
[手書きエディタ] ボタンを押すと、編集画面が表示されます。

[ペンツール] ボタンを押して、内容を書き換え、最後に [更新] ボタンを押すと内容が更新されます。




3 変換範囲を選択

変換前画面で、[変換エリアを追加]ボタンを押して、テキストデータに変換したい部分を、ドラッグして選択します。

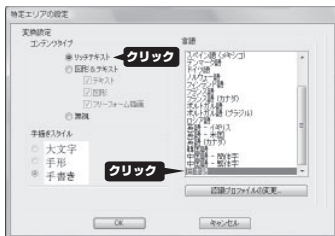


設定画面が表示されます。『リッチテキスト』と『日本語』を選択して[OK]を押します。



注意

『使用する前の準備』とは別の設定になります。この画面で「無視」を選択すると、正しく変換されません。ご注意ください。



一度指定した範囲を解除する場合は、[変換エリアの解除]ボタンを、選択されている部分をクリックします。

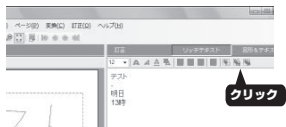


4 変換

[変換スタート]ボタンを押すと、選択された範囲をテキストデータに変換して、『変換後画面』に表示します。



[エクスポート]ボタンを押すと、選択したアプリケーションにテキストの内容を書き出します。



より詳細な使い方は、「ヘルプ」→「目次」または、「スタート」→「プログラム」→「Vision Objects」→「MyScript Notes」→「MyScript Notes - ヘルプ」をクリックして、表示されるヘルプをご確認ください。

■文字認識の精度をより高めるために

「変換」→「認識トレーニング」または、「スタート」→「プログラム」→「Vision Objects」→「MyScript Notes」→「MyScript Trainer」で表示される「MyScript Trainer」を利用することで、認識の精度を高めることが可能です。

Free Notes と連携して使用する

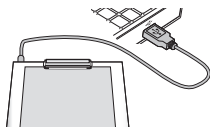
シンクロボタンを使用した FreeNote の使い方

本体のシンクロボタンを使用すると、本体に保存されているデータを FreeNote で編集することが可能です。

データと同じ内容のメモを挟んでおけば、保存済みのデータに追記することも可能です。

1 本体をパソコンに接続して、FreeNote を起動します。

本体をパソコンに接続します。本体を接続した際、『MyInk』が起動したら『MyInk』は終了してください。



2 FreeNote を起動します。

デスクトップのアイコンをダブルクリックするか、[スタート]→[プログラム]→[Free Notes & Office INK]→[Free Notes]をクリックして Free Note を起動します。



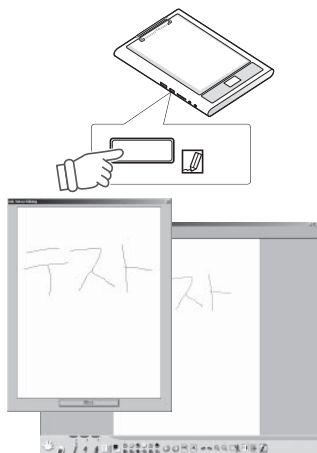
3 メモデータを表示します。

[開く]ボタンを押して、メモデータを表示します。ファイルを開く画面が表示されるので、本体の内蔵メモリまたはSDカード内のファイルを選択します。(※ファイルの形式は TOP 形式)



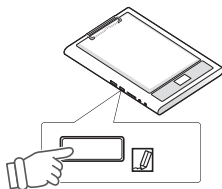
4 シンクロボタンを押します。


本体のシンクロボタンを押すと、INK Notes Editing 画面が表示され、本体を使用して追記することが可能になります。



5 データを保存します。

追記が終了したら、再度シンクロボタンを押します。INK Notes Editing 画面が閉じて、追記した内容がFreeNote 上に反映されます。この時、本体の内蔵メモリまたはSDカードにも同様の内容が追記されています。



 <p>注意</p>	<p>Free Note の [閉じる] ボタンを押す場合は、本体では操作できないので、パソコンのマウスを使用してください。</p> <p>FreeNotes との連携時のみ本体のすべての領域を使用することができます。タブレットとして使用する場合には、使用できる領域が異なりますので、ご注意ください。</p>
---	--

タブレットとして使用する

パソコンとUSBケーブルで接続している状態で、接続モードが「データ転送」(P.52)の場合、ペンタブレットとして使用することができます。

タブレットとして使用する際のご注意

タブレットとして使用する場合は、本体電池ボックス内に収納されている「先端が樹脂材質のタブレット用替え芯」に交換してからご利用ください。(P.25)

タブレットとして使用する場合は、操作エリアが異なります。「パソコンの画面と操作エリアについて」(P.69)をご確認の上、正しくご利用ください。

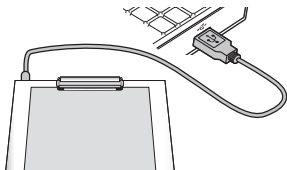
Windows Vista Home Basic / Windows XP / 2000 で使用する場合

「ドライバのインストール」(P.14)を参照して、付属のドライバをインストールした後にご利用ください。

タブレットとして使用する際の準備

1 パソコンと接続します。

充電時と同様に、本製品
付属のUSB ケーブルでイ
ンクパッドとパソコンを
接続します。
正しく認識されると、自
動的に「My Ink」が起動
します。



注意

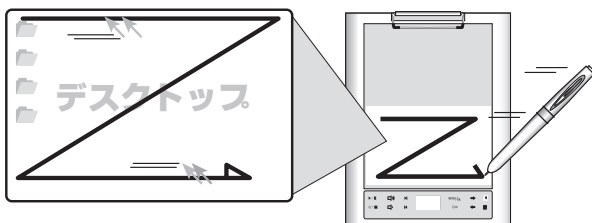
パソコンに接続している場合、むやみにUSB ケーブルを抜かないでください。

2 My Ink を終了します。

タブレットとして使用する場合は、My Ink は必要ありませんので
エグジットボタンを押して終了してください。

パソコンの画面と操作エリアについて

タブレットの操作エリアは、以下のようになっています。
下記のエリア以外はタブレットとしての操作時には使用しません。



カーソルの移動と操作

カーソルの移動

操作エリア内で、ペンを移動させると、パソコン画面上のカーソルが移動します。



クリック

操作エリア内で、ペンを1回タップします。

デスクトップ上のファイルやフォルダを選択することができます。



ダブルクリック

操作エリア内で、ペンを2回続けてタップします。

デスクトップ上のファイルやフォルダを表示することができます。

2回タップする



ドラッグ

操作エリア内で、ペン先をタブレットに押し付けたまま、ペンを移動します。

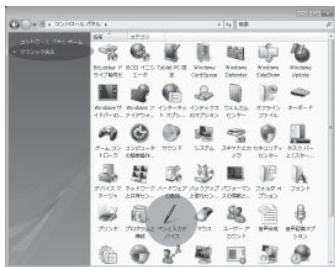


タブレットの設定 - Windows Vista (Home Basic を除く) -

ご使用の用途や環境に合わせて、タブレットの動作設定を行ってください。設定方法は、下記を参考に設定してください。

〔スタート〕→〔コントロールパネル〕→コントロールパネル左側の〔クラシック表示〕ボタンを選択します。

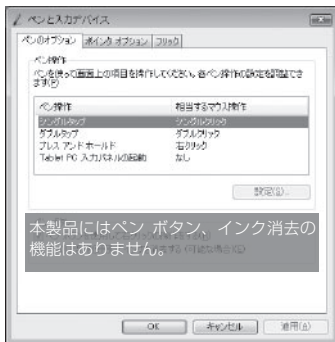
『ペンと入力デバイス』を選択すると、タブレットの設定画面が表示されます。



この画面では、タブレットのクリック操作の設定を行うことができます。



『Windows Vista をご使用の場合』(P.74) もお読みください。



付録

Windows Vista をご使用の場合

Windows Vista (Home Basic 除く) のタブレット入力機能について

本製品を Windows Vista (Home Basic を除く) で使用される場合、OS に搭載されている、タブレット入力専用の様々な機能をご利用いただけます。



注意

「Windows Vista」には、複数のエディションが用意されており、それぞれのエディションでは提供される機能が一部異なります。ご使用の Windows Vista では、本項に記載されている機能が搭載されていない場合がございます。あらかじめご了承ください。

詳しい設定および入力方法については、「Windows Vista」のヘルプを参照してください。

タブレット入力機能を使用する

[スタート] → [アクセサリ] → [Tablet PC] の順に選択します。



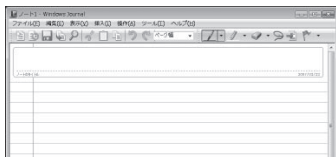
Tablet PC 入力パネル

「Tablet PC 入力パネル」では、タブレットを使用して、手書きした文字をキーボードを使って入力した場合と同じように変換し、手書き文字を入力パッド部分に表示します。



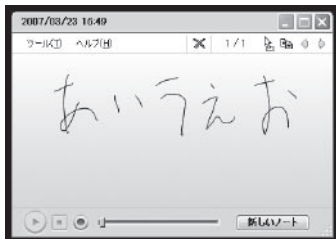
Windows Journal

「Windows Journal」では、手書きのノートと同じように使用することができます。手書きの文字をそのまま印刷したり、テキストに変換するなど様々な利用が可能です。



付箋

「付箋」では、手書きのメモをデスクトップ上に残すことができます。ボイスメモなども残すことが可能です。



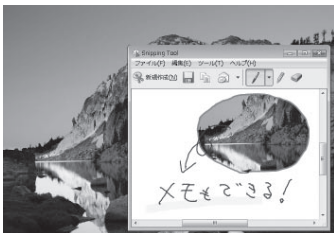
Snipping Tool

Snipping Tool では、手書き入力機能に加えて、画面上のあらゆる部分を簡単に切り取ってメモを残すなどの操作が可能です。

[スタート] → [アクセサリ]
→ [Snipping Tool] の順に選択します。



タブレットを使用して、切り取る範囲を囲うだけで簡単にキャプチャできます。



「Office 2007」のデジタルインク機能

「Office 2007」の Word、Excel、Outlook、PowerPoint、OneNotes ではタブレットの手書き入力による、注釈機能に対応しています。詳しくは、各ソフトウェアのヘルプで「インク注釈の挿入」を参照してください。



office 2007 以前の Word、Excel へ手書き入力による、注釈機能を利用したい場合は、付属ソフトウェアの OfficeINK を利用することで、同等の操作を行うことが可能です。
また、付属ソフトウェアの Power Presenter を利用することで PowerPoint でのプレゼンテーションをより活用することが可能です。

タブレット入力の設定

タブレットの設定は、コントロールパネルの『Tablet PC 設定』『ペンと入力デバイス』から行います。
ここでは、クリックやドラッグ操作に関する詳細な設定を行うことができます。

1 【コントロールパネル】ボタンを表示します。

[スタート] → [コントロールパネル] → コントロールパネル左側の [クラシック表示] ボタンを選択します。



『Tablet PC 設定』を選択すると、タブレットの設定画面が表示されます。

2 画面の指示にしたがって、設定を行います。

この画面では、タブレット入力に関する詳細な設定が可能です。

また、「フリック」を設定することにより、「コピー」「貼り付け」「削除」「元に戻す」などの動作をジェスチャーで行うことができます。



詳しい操作方法や設定方法は、Windows Vista のヘルプを参照してください。

困った時は

■使用前の質問



本体の上に物をおいても大丈夫ですか？

本製品は精密機器です。重い物やとがったものなどは載せないでください。また、使用中は強い衝撃を与えないでください。

しばらく使用しないときはUSBポートから取り外して保管してください。湿気や埃の多い場所および高温になる場所での保管は避けてください。



ドライバがインストールできない

Windowsの場合、管理者権限でログインしている必要があります。公共のスペースなどの場合、制限されている場合があります。

■ デジタルインクパッド操作に関する質問

? 本体の電源が入らない

電源 ON の際は、電源ボタンを数秒間押しただままにしてください。また、メモリカードが挿入されている場合、電源を ON にする際、通常より時間がかかります。(約 4～5 秒)

充電されているか確認してください。

? ボタンの操作ができない

操作パネルの操作は、必ずペンの電源を ON (ペン先が出ている状態) にして、ボタン部分をペンでタッチして行います。指などでは操作できませんので、ご注意ください。

ペンの電池が消耗している可能性があります。新しい電池に入れ替えてください。

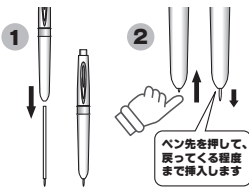
パネルの上でタッチを正しく行ってください。

? ペンの芯を交換するには？

「替え芯について」(P.25) を参照してください。

替え芯をペンに挿入するときには力をあまり入れないでください。正常に挿入された場合には、ペン先を押して跳ね返る分のスペースが残ります。

替え芯につきましては、下記のサイズをと同型のモノをご利用いただけます。



替え芯サイズ：長さ 67mm、太さ 2.4mm

推奨替え芯：ゼブラ 4C シリーズ (弊社確認済み)

替え芯の色を変更してもデジタルデータの色は変更されません。デジタルデータの色分けを行いたい場合は、別売りの専用色付きペンをご利用ください。専用色付きペンは弊社ホームページにて販売しております。



ペンの電池を交換するには？

ボタン電池の取り付け (P.24) を参照してください。



何枚まで紙を挟んで使用できますか？

普通のコピー用紙 100 枚程度 (紙を重ねた状態で約 13mm 程度の厚さ) を挟んだ状態で使用できますが、使用される紙質により認識率が異なります。あらかじめご了承ください。



メモが保存されない

必ず付属のペンの電源を ON にした状態で記録してください。記録中は LCD に『ペン』マークが表示されます。記録時に『ペン』マークが表示されない場合、メモ内容が保存されていません。書き込むときに『ペン』マークが表示されない場合、次の操作を実行してください。

- ・ペン先にかける圧力を変えます。
- ・デジタルインクペンの電池状態をチェックします。
- ・デジタルインクパッドの電源を切ってから、もう一度入れ直します。
- ・有効な書き込み範囲内で書いているかどうか確認します。

メモが終わったら、必ずインクパッドの電源を OFF にしてください。メモした後インクパッドの電源を OFF にしないで、インクパッドの電源を ON にした状態でパソコンに接続すると、記録されているデータが正しく保存されない場合があります。

メモリマークを確認してください。内蔵メモリ (32MB) をすべて使用している場合、メモリの残量が無い事を示すマークが表示されます。不要なページを削除するか、SD メモリカードなどを挿入して、保存領域を確保してください。

本体の電池が消耗している可能性があります。充電してください。(P.23)

ペンの電池が消耗している可能性があります。新しい電池に入れ替えてください。(P.24)

■タブレット操作に関する質問



タブレットとマウスの操作性の違いについて

タブレットは、より紙と鉛筆に近い感覚で使用できます。これはマウスは相対座標なのに対し、タブレットは絶対座標で動作するという違いがあるためです。マウスに慣れている場合、使い始めは戸惑う場合があるかもしれませんが、利用しているうちにタブレットの使いやすさを実感していただけるはずです。



タブレットが使えない／カーソルが動かない

パソコンに正しく本体が接続されているかご確認ください。接続されるとLCDに矢印のマークが表示されます。(P.52)

ペンの乾電池が消耗していないか確認してください。(P.24)

タブレットをPC本体のUSBポートに挿して確認してください。USBハブ経由の場合は動作しないことがあります。

ドライバを一度アンインストールしてから再度インストールしてみてください。(Windows Vistaを除く)

ペンをタブレット本体から離しすぎると正しく動作しません。本体から1cm程度までの距離で利用できます。

データ転送モードになっているか確認してください。(P.52)



ペンの動作が遅い

パソコンの環境によっては、動作が若干遅くなる場合があります。必要のないソフトウェアを停止することにより改善する場合があります。お試しください。

ドライバの使い方がわからない

ドライバをインストール後、タスクトレイに表示されるアイコンを右クリックし、ヘルプをクリックしてください。

なお、ヘルプを参照するためには Adobe Reader が必要になります。Adobe Reader は <http://www.adobe.com/jp/products/reader/> からダウンロードすることが可能です。

■その他の質問

消しゴム機能はありますか？

ありません。描画した画像などを削除する場合は、削除の設定にしてから操作を行ってください。

ペンを失くしてしまいました

付属品の一部は別途、販売予定となっております。詳しくは弊社ホームページ (<http://www.princeton.co.jp/index.html>) をご確認ください。

別の色でメモしたい

別売りのペンを使用することで、色を変更した状態でメモを保存することが可能です。色は赤、青、緑の3色があります。弊社ホームページにて販売予定です。

付属ソフトウェアについて

ドライバと本書記載の操作以外についてはサポートを行っておりません。ご了承ください。

付属ソフトウェアのシリアルをなくしました。再発行できますか？

1つの製品につき、1つのシリアルのみになっております。再発行はできませんので、シリアルの保管には十分ご注意ください。

製品仕様

読取範囲	8.5 インチ × 10 インチ (215.9mm × 254mm)
読取分解能	0.0254mm
読取精度	0.42mm
読取速度	150rps
筆圧レベル	2 (専用ペンを使用した場合)
内蔵メモリ	32MB(A4 約 100 ページ保存可能)
外部メモリ	SD カード (最大 2GB)
音声出力端子	3.5mm ステレオミニジャック
音声入力端子	3.5mm ステレオミニジャック
録音形式	WAV 形式
録音可能時間	最大約 120 分 (内蔵メモリ使用時)
連続使用時間	最大 20 時間 ^{※1}
電源	内蔵リチウムポリマー電池
外形寸法 (mm)	(W) 250 × (D) 350 × (H) 12
質量	650g

※ 1: 使用状況により異なります。



パソコンに標準搭載されている USB ポートに接続してご利用ください。
USB ハブでの使用はサポートしておりません。

すべてのパソコン環境での動作を保証するものではありません。

お手入れ

本製品のお手入れは、接続されているケーブル類を全て取り外し、湿気や水気の無い場所で行ってください。

- ・本製品の汚れのふき取りは、乾いたやわらかい布で行ってください。
- ・ひどい汚れなどをふき取る場合は、中性洗剤を水で薄めやわらかい布に付けて、固く絞ったあとふき取ってください。絶対にシンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

内蔵リチウムポリマー電池について

本製品に内蔵されているリチウムポリマー電池は、約 500 回の充放電ができます。充放電の回数をご使用の環境や使用時間により異なりますので、あらかじめご了承ください。

本体内蔵の電池交換について

完全に充電した状態にもかかわらず使用時間が短くなったり、電源が入らなくなった場合は、電池の寿命が原因の場合がございます。本製品に内蔵されているリチウムポリマー電池の交換につきましては、弊社「テクニカルサポートセンター」までお問い合わせください。なお、内蔵されているリチウムポリマー電池につきましては消耗品扱いとなり、弊社保証期間内の交換でも有償での交換となります。電池交換は弊社にご送付（送料お客様負担）いただいた商品のみ対応させていただきます。あらかじめご了承ください。

ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」

<http://www.princeton.co.jp/support/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。

※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

サポートについて

●保証書に必要事項をご記入ください

保証書は本製品パッケージに添付しております。販売店による「販売店名」「お買い上げ日」の記入がされていることを確認してください。

その他、必要事項をご記入の上、本書と一緒に大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げ日から 1年

●修理を依頼される場合

本書の記載を再度ご確認ください。それでも改善されない場合は、販売店または弊社「テクニカルサポートセンター」までご連絡ください。

保証期間内の修理につきましては、「保証既定」に従い修理を行います。製品の修理には保証書が必要です。

保証期間外の修理につきましては、有料にて修理させていただきます。販売店または弊社「テクニカルサポートセンター」までご相談ください。

●その他サポートに関するお問い合わせ

弊社「テクニカルサポートセンター」までご連絡ください。

テクニカルサポートセンター



電話からのお問い合わせ

【受付】月曜日から金曜日（祝祭日および弊社指定休業日を除く）
9:00～12:00、13:00～17:00

03-6670-6848



Webからのお問い合わせ

<http://www.princeton.co.jp/contacts/top.html>

製品保証に関して

- ・万一、製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障判断完了後、無償にて修理/製品交換対応させていただきます。修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものと致します。
- ・保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
- ・本製品の故障または使用によって生じた損害は、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・当社は商品どうしの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、黙示的にも明示的にもいかなる保証も行っておりません。また販売した商品に関連して発生した下記のような障害および損失についても、当社は一切の責任を負わないものといたします。
- ・一度ご購入いただいた商品は、商品自体が不良ではない限り、返品または交換はできません。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承ください。

This warranty is valid only in Japan

免責事項

■保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となります。

- ・保証書のご提示がない場合、または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
- ・設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷。
- ・輸送・落下・衝撃など、お取り扱いが不適切なために生じた故障・損傷。
- ・お客様の責に帰すべき事由により生じた船舶に影響のない外観上の損傷。
- ・火災、地震、水害、雷害、その他の天災地災、異常電圧などにより生じた故障・損傷。
- ・接続しているほかの機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷。
- ・お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障・損傷。
- ・お客様の故意または重大過失により生じた故障・損傷。
- ・取扱説明書記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
- ・弊社もしくは弊社指定の保守会社以外で本製品の部品交換・修理・調整・改造を施した場合。
- ・頑強などより製品を入手した場合。

■お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD等記憶媒体のデータに関する損害、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害、交換、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、復旧費)等、一切の保証は致しかねます。またそれらは限定保証の明記がされていない場合であっても(契約、不法行為等法理論の如何を問わず)責任を負いかねます。

■製品を運用した結果の他への影響につきましては一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

■購入された当社製品の故障、または当社が提供した保証サービスによりお客様が被った損害(経済的、時間的、業務的、精神的等)のうち、直接・間接的に発生する可能性のあるいかなる逸失利益、損害につきましても、当社に故意または重大なる過失がある場合を除き、弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。また、弊社が責任を負う場合でも、重大な人身損害の場合を除き、お客様が購入された弊社製品などの価格を超えて責任を負うものではありません。

製品修理に関して

- ・保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所に送付させていただきます。
- ・動作確認作業中及び修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。
- ・お客様に商品が到着した日から1週間以内にお客様より当社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
- ・修理品に関しては「製品保証書」を必ず同梱し、下記「お問い合わせについて」に記載された住所まで送付ください。
- ・製造中止等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。
- ・お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料を頂く場合がございますので予めご了承ください。
- ・お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料及び運送料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。
- ・サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付頂いた場合で、症状の再現性が見られない場合、及び製品仕様範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させて頂く場合がございますので予めご了承ください。

修理/お問い合わせについて

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

テクニカルサポート

〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-9-5 KAIビル 3F プリンストンテクノロジー株式会社 テクニカルサポート課
TEL : 03-6670-6848 (受付:月曜日から金曜日の 9:00~12:00, 13:00~17:00 祝祭日および弊社指定休業日を除く)
Webからのお問い合わせ : <http://www.princeton.co.jp/support/top.html>



A series of ten horizontal dashed lines, spaced evenly down the page, providing a guide for writing.



A series of ten horizontal dashed lines, spaced evenly down the page, providing a guide for writing.

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権はプリンストンテクノロジーにあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書ではTM ®は明記していません。
本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。
あらかじめご了承ください。

最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

プリンストンテクノロジー株式会社

Copyright © 2008 Princeton Technology Ltd.

2008年 9月 第3版

プリフストンテクノロジー株式会社